

「神経・筋疾患の病態および治療に関する後方視的観察研究」 研究についてのお知らせ

国立病院機構東埼玉病院では、標記の研究を行なっております。

1 研究目的について

神経・筋疾患患者さんの当院での診療録をもとに、神経・筋疾患の病態の解明、治療効果の追跡、新たな治療開発のために役立つ疫学情報といった、神経・筋疾患の医学と医療の発展に資する情報を分析して抽出します。

2 研究の対象について

これまでに当院を受診された神経・筋疾患患者さんの診療録を対象といたします。

3 研究の内容について

当院の診療録にある診療情報をもとに、さまざまな神経・筋疾患を対象として、後方視的に解析を行ないます。診療情報としまして、例えば以下のような内容が含まれます：生年月日、性別、受診日、診断、病歴、身体所見、検査所見（血液や尿などの検体検査、画像検査、生理学的検査、病理学的検査、診断目的の遺伝子検査を含む）、治療内容、死亡日および死因、剖検所見。（氏名や住所といった特定の個人を容易に識別できる情報は収集いたしません。）

この研究は、当院においてのみ行われ、個々の情報を他の研究機関に提供することはありません。また、身体から得られた試料を用いることはありません。

4 研究責任者

尾方 克久（国立病院機構東埼玉病院 副院長）

5 研究期間

2023年4月1日から2026年3月31日までを研究期間とします。ただし、体制が維持されるかぎり、研究を継続する予定です。

6 個人情報およびプライバシーの保護について

この研究では、患者さん個人を容易に識別できるような情報は収集いたしません。研究成果は学術的な場および医療の向上に役立つ場でのみ公表しますが、その際に特定の個人を識別できる情報は一切公開いたしません。

この研究の対象となることを断りたい方は、上記の研究責任者へお知らせください。また、この研究についてご質問がございましたら、上記の研究責任者へお問い合わせください。